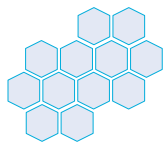


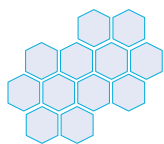
2020年2月期 決算説明会

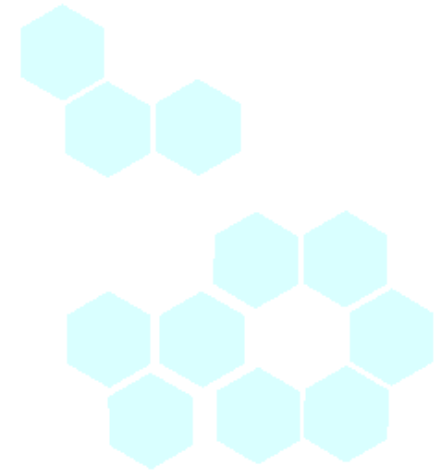
2020年4月17日

代表取締役社長 河田 淳



1.	2020年2月期 決算概要	… P.3
2.	2021年2月期 業績見通し	… P.20
3.	中本グループを取り巻く状況と 2021年2月期 重点取り組み	… P.25
4.	参考資料	… P.43





2020年2月期 決算概要

2020.2期連結業績 4期連続増収も減益となる

2020.2期の連結売上高は増収となるも、連結営業利益は減益。

連結売上高:34,100百万円(前期比+0.5%)

連結営業利益:1,533百万円(同▲6.8%)

主力の食品関連、IT・工業材関連での不振が影響

食品関連

- ・2019年6月～7月にかけての長雨
- ・台風、豪雨等の自然災害、暖冬
- ・フードロス問題、環境問題
- ・コンビニエンスストアの成長鈍化

◆季節商材が想定外の動きとなり、効率的な生産できず→利益率影響
◆食品廃棄の減少、コンビニエンスストアの成長鈍化→製造・販売量減

IT・工業材関連

- ・スマートフォン市況の悪化
- ・ITサイクル調整局面の長期化
- ・米中貿易摩擦

◆前期好調のスマホ案件が減少
◆増加を見込んでいた電子部品製造用フィルムが、在庫過多により大きくは伸びず

食品、IT・工業材の減少を建材、機械販売でカバー

- ① 全天候型経営の方針のもと実行した、**建材分野**での新規投資(新型塗工機)が奏功し、機能性建材が順調に推移(建材用途814百万円→1,508百万円に増加)
- ② 包装機+包材のセット販売による取引先との関係強化、エンジニアリング部による機械販売
- ③ **医療・医薬**の輸液関係包材、**生活資材**の自社製品の新規取引も増加

今後も各用途のバランスを考慮した投資により、経営の安定をはかります。

新型塗工機



包装機



決算ハイライト

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2019.2期 実績	2020.2期					
		実績	前期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	33,942	34,100	+157	+0.5%	36,200	▲2,099	▲5.8%
売上総利益	5,287 (15.6%)	5,249 (15.4%)	▲37	▲0.7%	5,800 (16.0%)	▲550	▲9.5%
販管費	3,642 (10.7%)	3,716 (10.9%)	+74	+2.0%	4,020 (11.1%)	▲303	▲7.6%
営業利益	1,645 (4.8%)	1,533 (4.5%)	▲112	▲6.8%	1,780 (4.9%)	▲246	▲13.8%
経常利益	1,684 (5.0%)	1,608 (4.7%)	▲75	▲4.5%	1,850 (5.1%)	▲241	▲13.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,156 (3.4%)	1,085 (3.2%)	▲70	▲6.1%	1,270 (3.5%)	▲184	▲14.5%

研究開発費	67	64	▲2	▲4.3%	101	▲36	▲36.1%
設備投資額*	1,560	1,739	+179	+11.5%	1,179	+560	+47.6%
減価償却費	872 (2.6%)	1,003 (2.9%)	+130	+15.0%	1,160 (3.2%)	▲157	▲13.6%

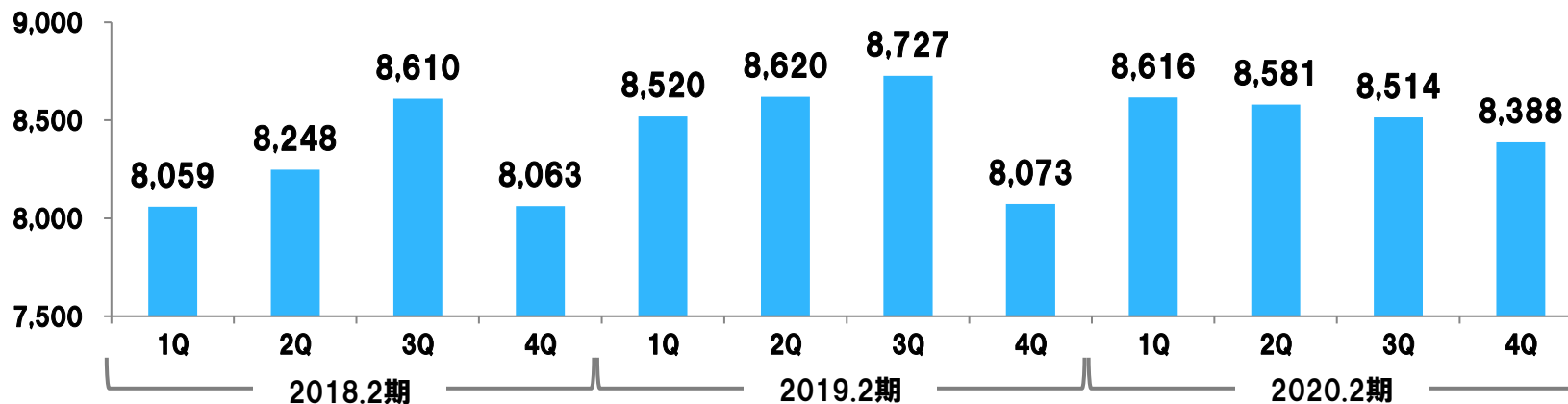
*: 設備投資額には建設仮勘定は含まない

(注)換算レート 2020.2期 16.3円/元

四半期業績推移

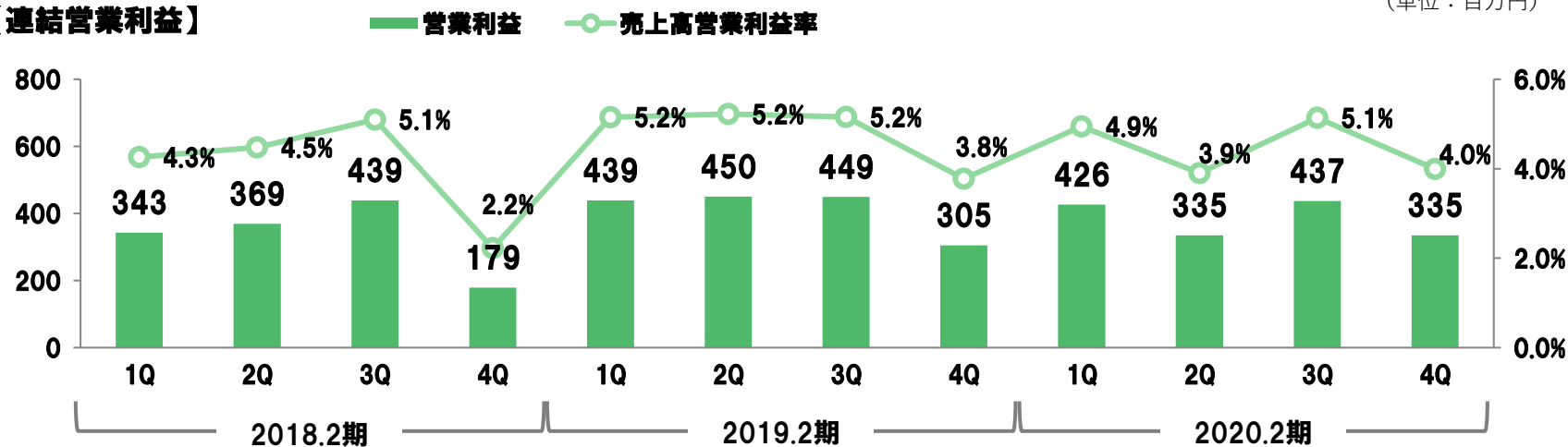
【連結売上高】

(単位：百万円)



【連結営業利益】

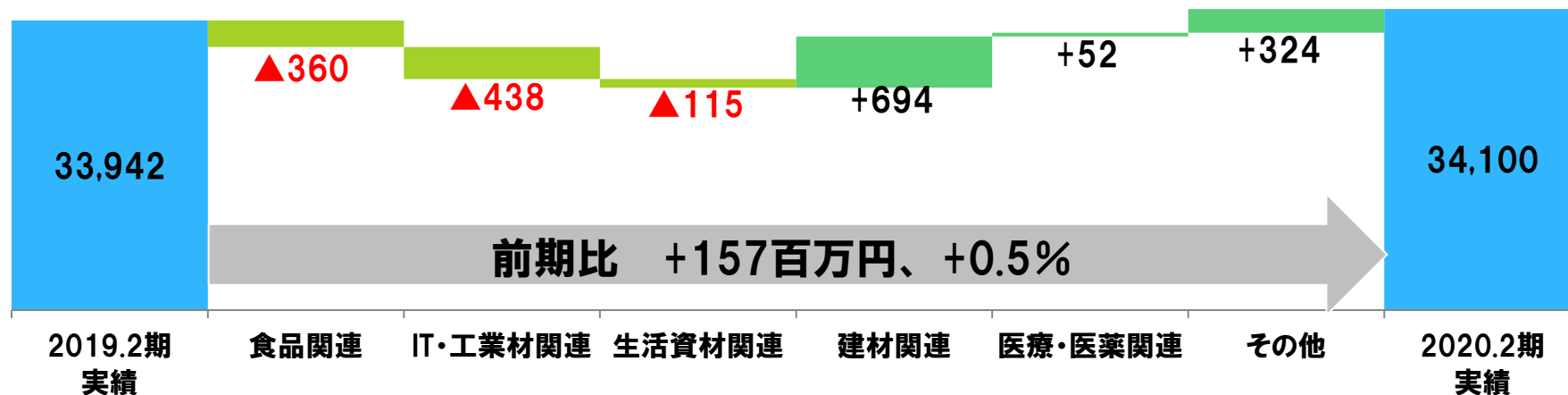
(単位：百万円)



売上高・営業利益増減要因（前期比）

【連結売上高】

（単位：百万円）
※百万円未満切捨



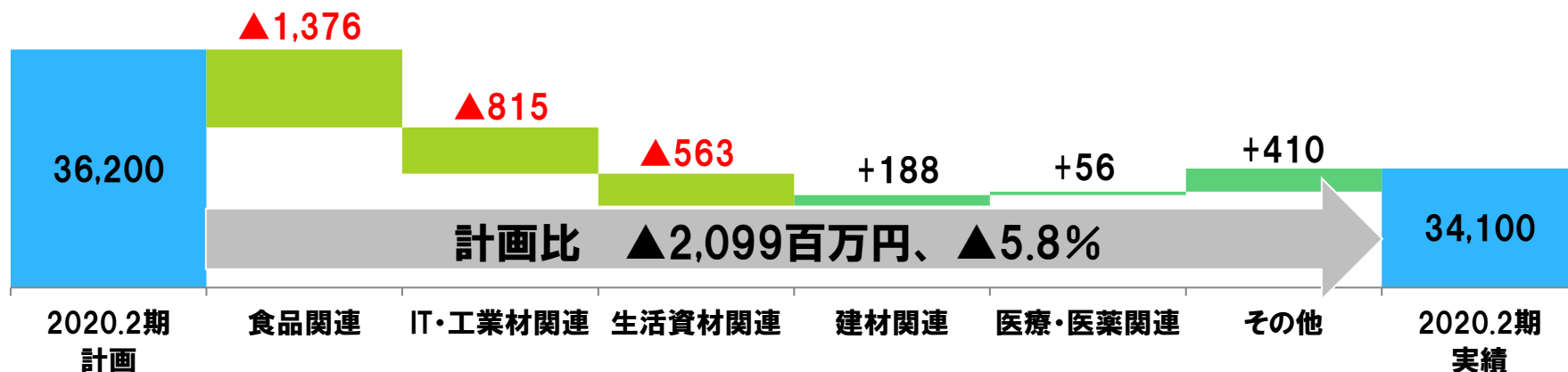
【連結営業利益】



売上高・営業利益増減要因（計画比）

【連結売上高】

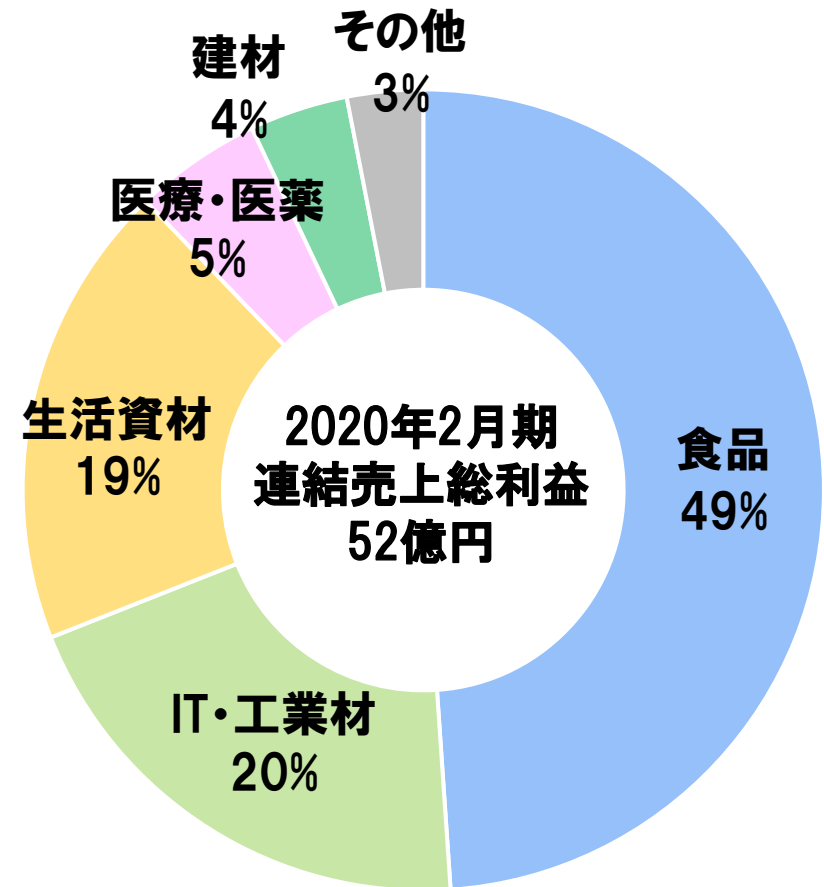
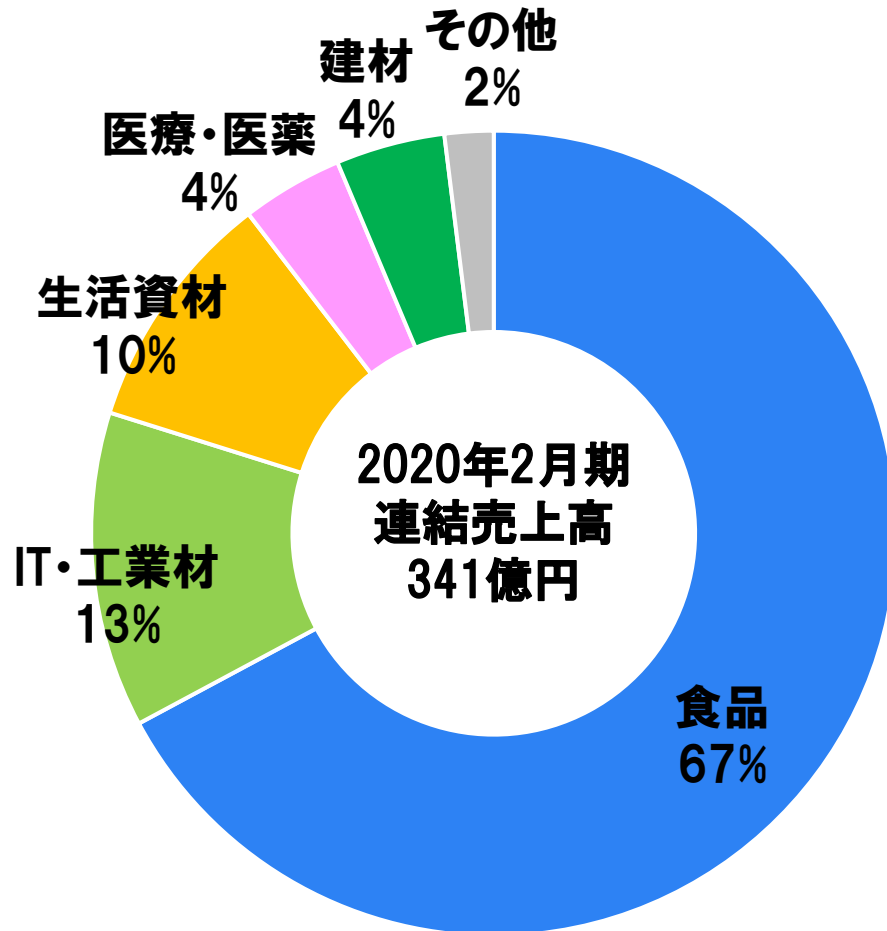
（単位：百万円）
※百万円未満切捨



【連結営業利益】

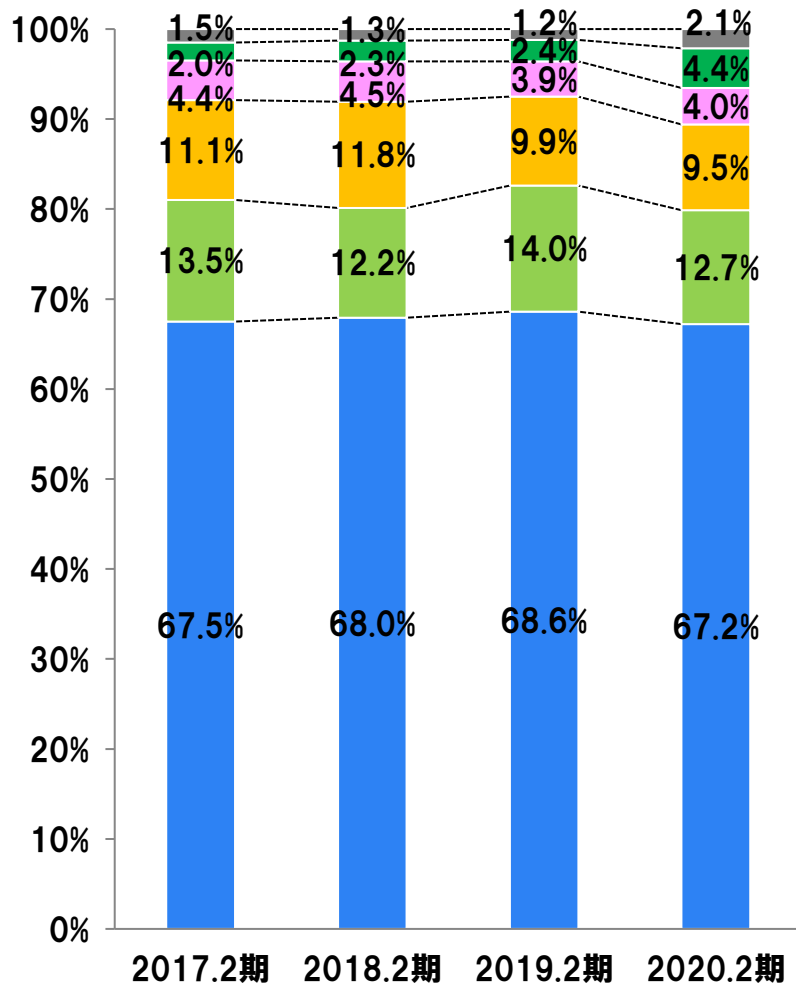


用途分類別売上高と売上総利益比率



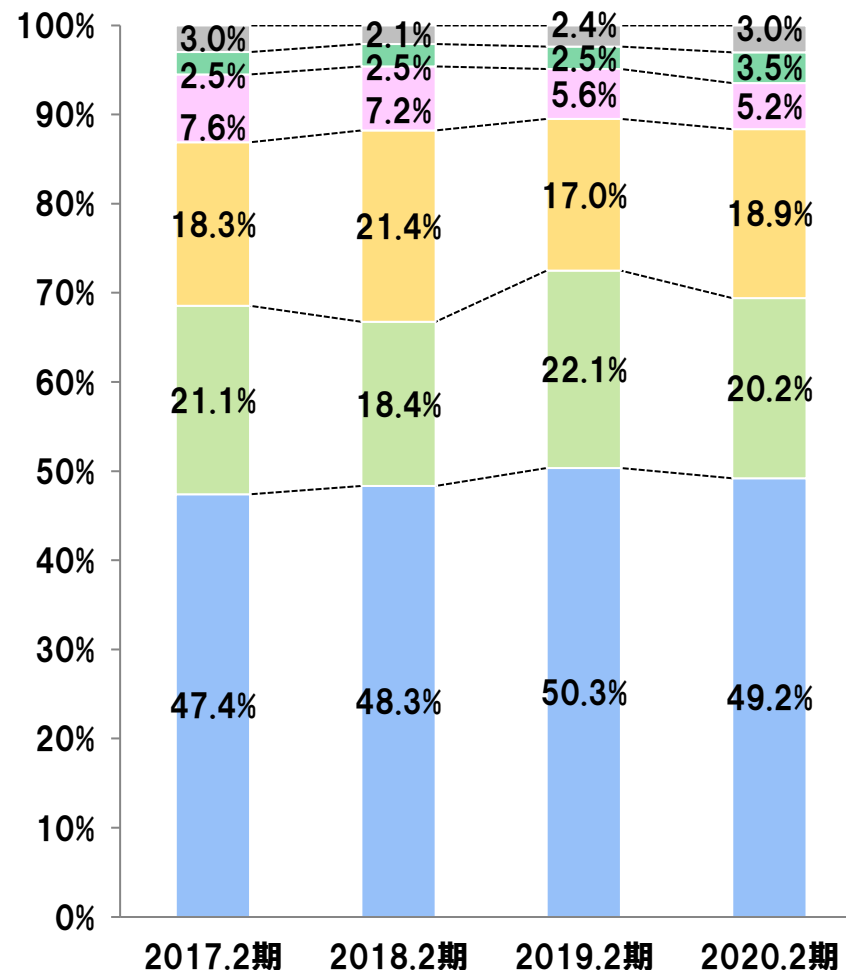
用途別売上高・売上総利益構成比の推移

連結売上高



■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 医療・医薬 ■ 建材 ■ その他

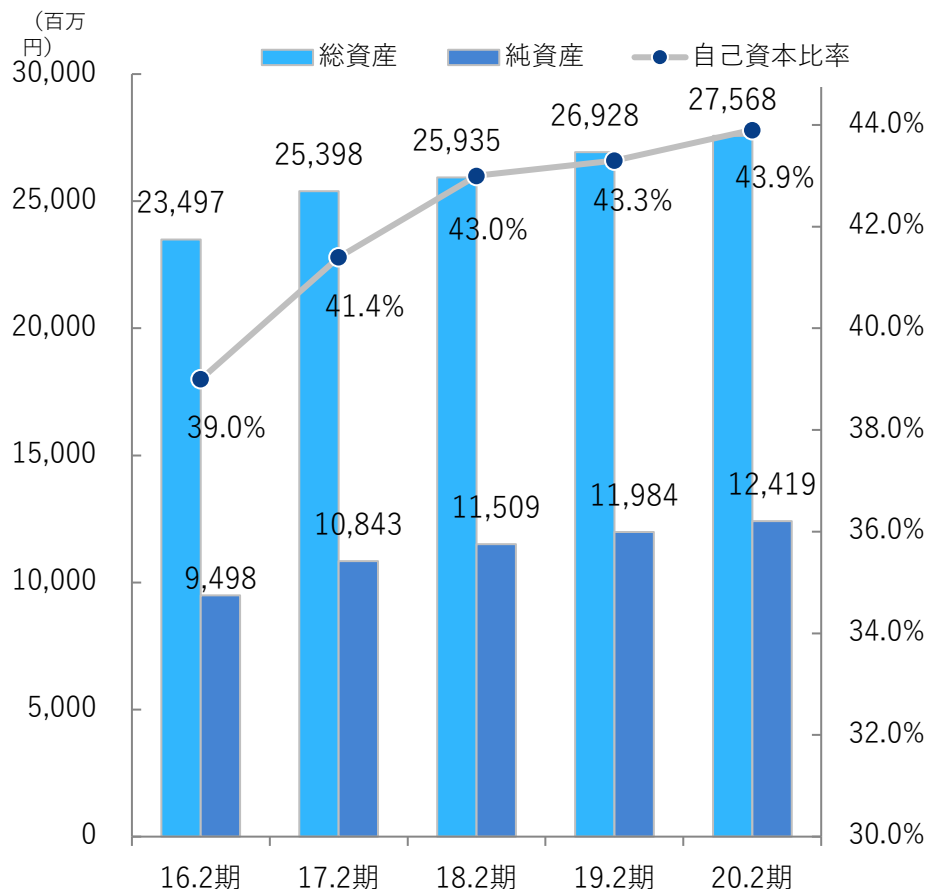
連結売上総利益



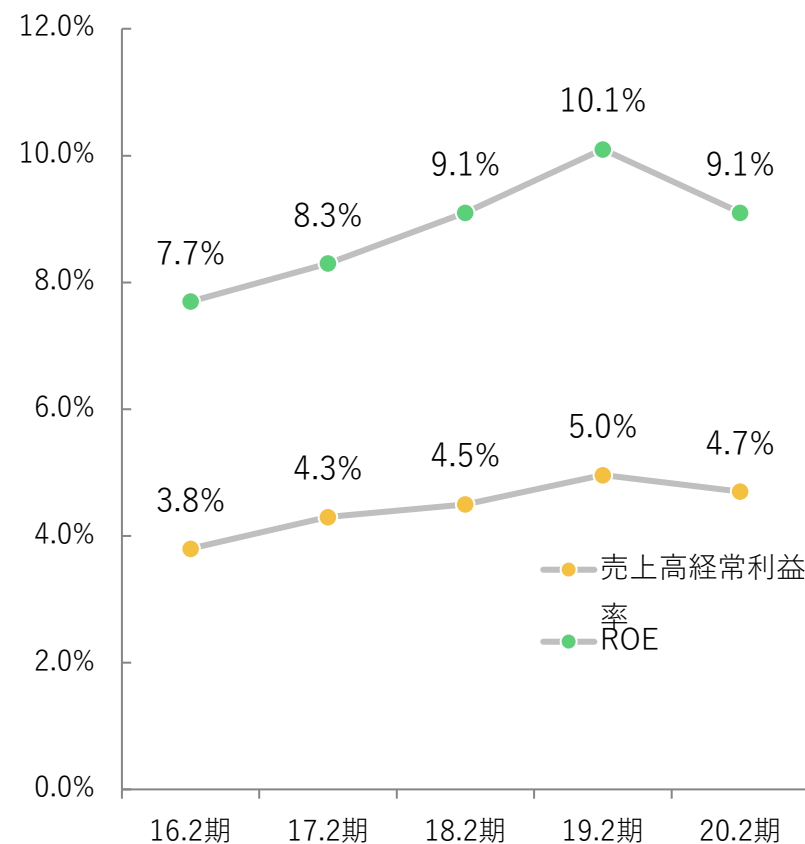
■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 医療・医薬 ■ 建材 ■ その他

堅調な業績を背景に、財務基盤がより充実

総資産・純資産・自己資本比率

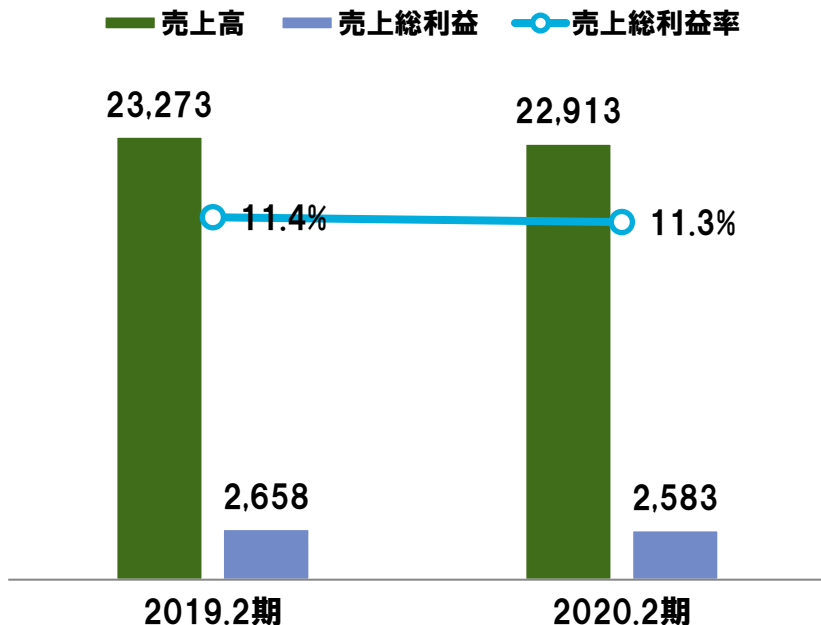


売上高経常利益率・ROE



食品関連

(単位:百万円)



当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器

イメージ

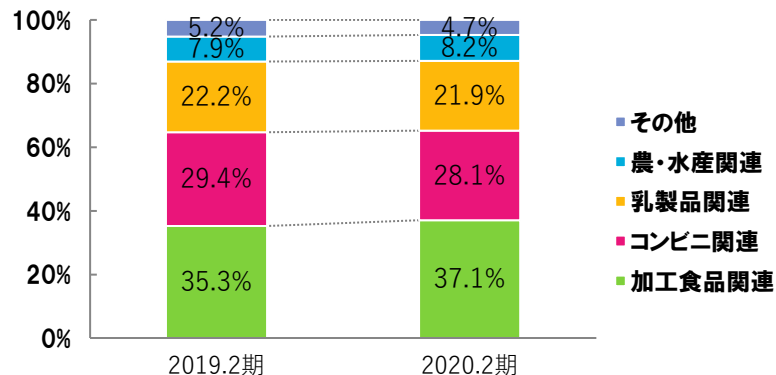


飲料蓋

■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	・中食市場の拡大に伴い、惣菜や冷凍食品を中心に受注は堅調であった
コンビニ関連	・コンビニエンスストアの成長鈍化、フードロス問題の影響で減少
乳製品関連	・前期好調であったヨーグルト関係の一部商材が減少 ・経済連携協定による輸入増加により関係包装材は増加
農・水産関連	・農産物向けフードパックが堅調に推移、新規案件もあり増加

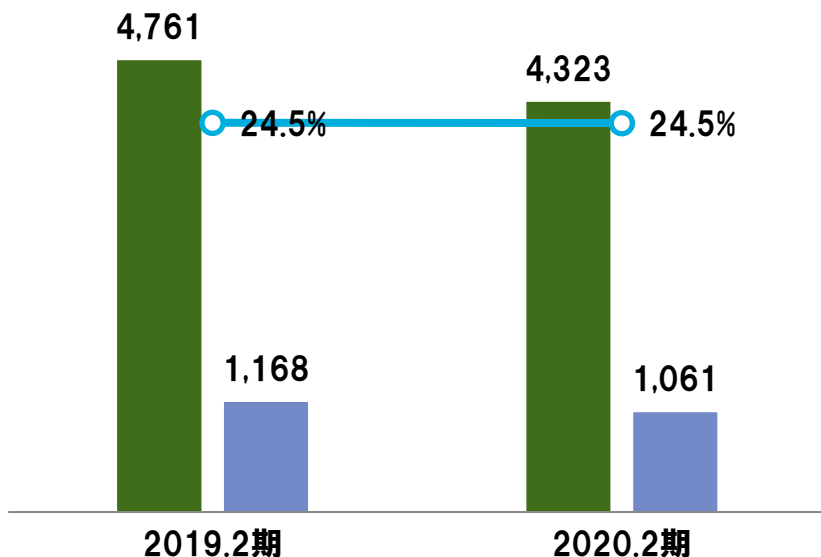
■ 主要製品別販売構成比(連結)



IT・工業材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



当社製品 採用例



各種工程フィルム

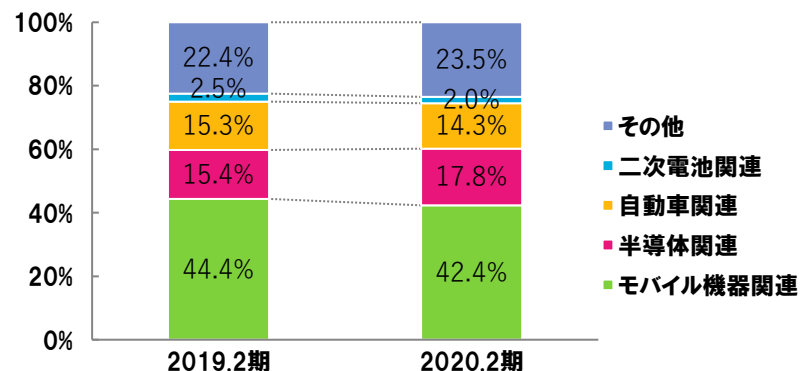


NSセパ

■ 主要製品別販売状況

モバイル機器関連	・市況悪化の影響を受け、前年好調だったスマホ案件が減少
半導体関連	・増加を期待していた電子部品製造用フィルムが予定通りに伸びず
自動車関連	・世界的な自動車販売不調に伴い減少
二次電池関連	・スポット的な試作案件のみ。量産案件につなげる動きを強化していく
その他	・テスト案件が増加、今後の量産につなげていく

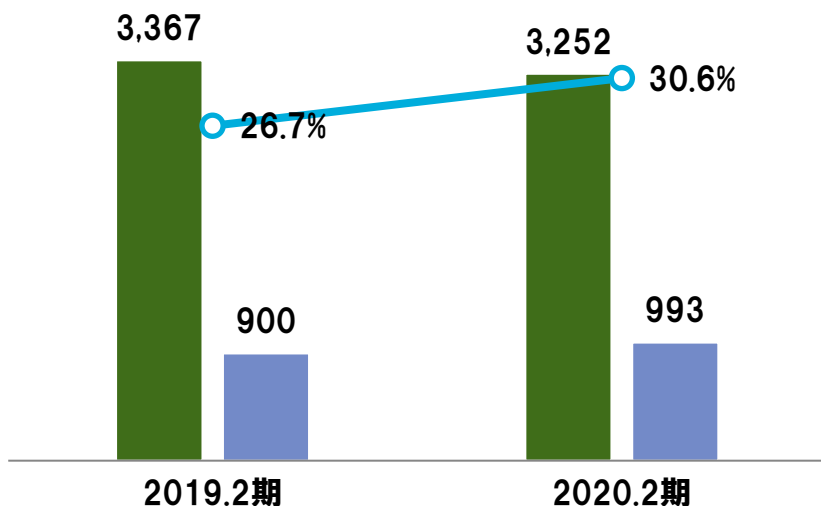
■ 主要製品別販売構成比(連結)



生活資材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



当社製品 採用例



防虫圧縮袋

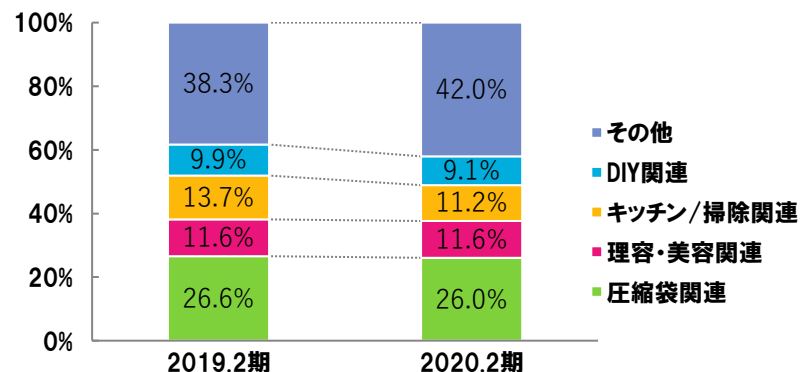


DIY商品
(モザイクタイル)

■ 主要製品別販売状況

圧縮袋関連	・ 既存取引先からの受注回復、新規取引先の獲得も微減、利益率は向上
理容・美容関連	・ 毛染関連(くし、手袋)は堅調に推移
キッチン/掃除関連	・ 防カビ剤の包装材は増加も、粘着クリーナー向けが減少
DIY関連	・ 需要一巡後、新製品の投入で維持
その他	・ 夏物(エアコン室外機遮熱シート)など新規に投入した商材が好調 ・ 雑貨用ラベル向けフィルムが微増

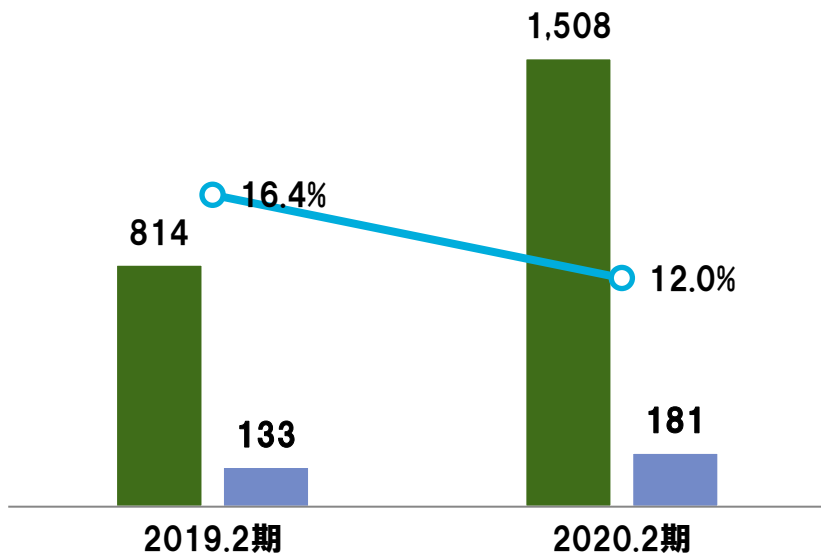
■ 主要製品別販売構成比(連結)



建材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

■ 主要製品別販売状況

住宅関連

- ・新規導入した塗工機を使った機能性建材が順調に推移し、大きく伸長
- ・リフォーム向け建具の建材印刷が堅調に推移

家具関連

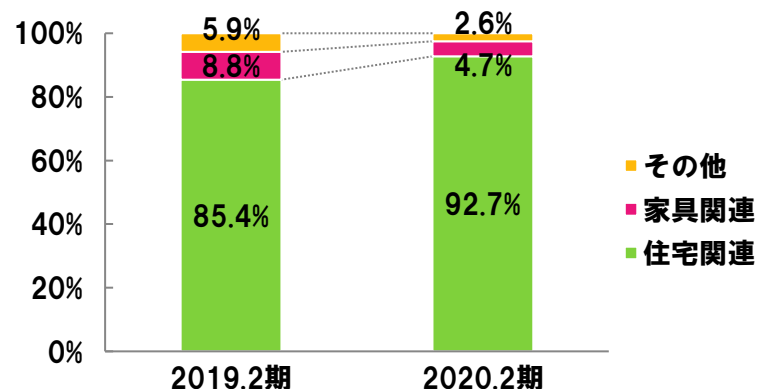
- ・海外で加工する家具向け印刷が減少

■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。



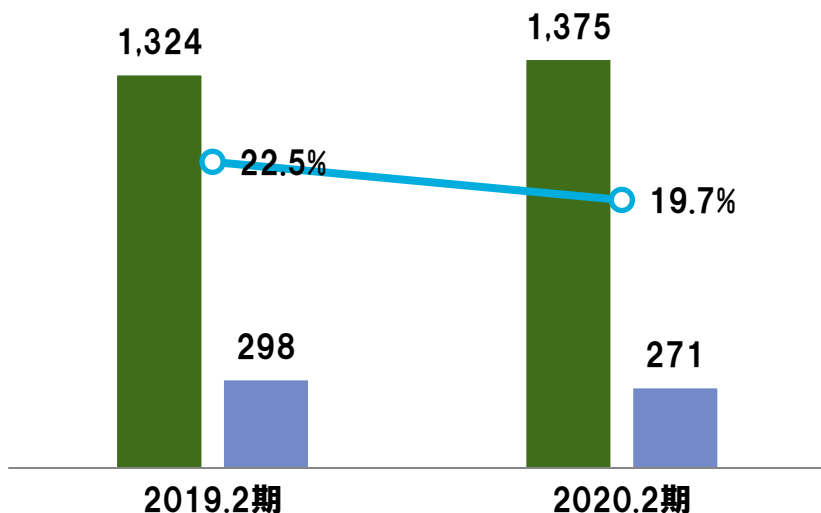
■ 主要製品別販売構成比(連結)



医療・医薬関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



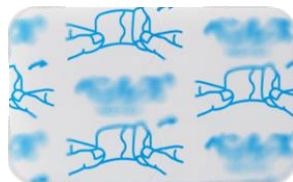
当社製品 採用例



貼付剤外装袋



絆創膏

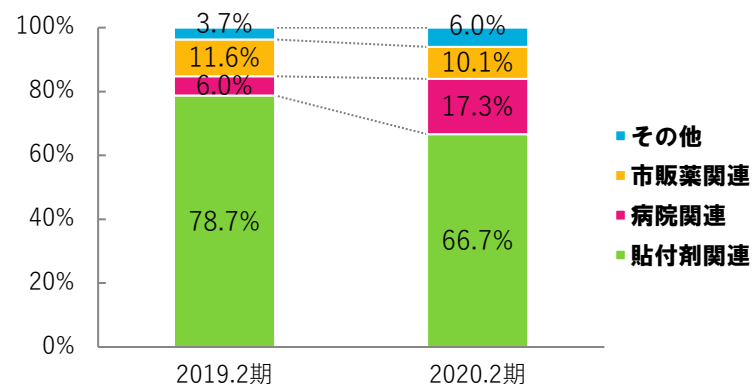


麻酔テープ

■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連	<ul style="list-style-type: none"> 先発医薬品用が減少し、廉価なジェネリック用に需要が集中したこと、競争激化もあり販売単価・利益率が低下
市販薬関連	<ul style="list-style-type: none"> 市販薬用包装材は減少
病院関連	<ul style="list-style-type: none"> 輸液関係包材、病院向け消毒剤の新規案件が増加

■ 主要製品別販売構成比(連結)



資産・負債の状況

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2019.2末	2020.2末		
			前期末比差額	主な増減要因
流動資産	13,779 (51.2%)	14,389 (52.2%)	+609	現金及び預金 ▲472、電子記録債権 +370 受取手形・売掛金 +521
固定資産	13,149 (48.8%)	13,178 (47.8%)	+29	投資その他の資産 +62
資産合計	26,928 (100.0%)	27,568 (100.0%)	+639	
流動負債	12,206 (45.3%)	12,146 (44.1%)	▲59	支払手形及び買掛金 +49、リース債務 +56 電子記録債務 ▲92、未払法人税等 ▲111
固定負債	2,738 (10.2%)	3,001 (10.9%)	+262	長期借入金 ▲149 リース債務 +379
負債合計	14,944 (55.5%)	15,148 (54.9%)	+203	
純資産合計	11,984 (44.5%)	12,419 (45.1%)	+435	利益剰余金+623、退職給付に係る調整累計額▲68 その他有価証券評価差額金▲62、為替換算調整勘定▲56
負債・純資産合計	26,928 (100.0%)	27,568 (100.0%)	+639	
ネット有利子負債	3,787 (14.1%)	4,594 (16.7%)	+806	現金及び預金 ▲472 リース債務(長期) +379

ネット有利子負債 = (有利子負債 - 現金及び預金)

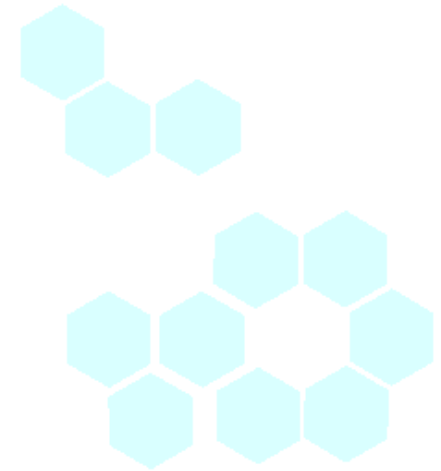
※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

		2019.2期 実績	実績	2020.2期
				概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,029	896	税金等調整前当期純利益 +1,565 減価償却費 +1,003 売上債権の増加額 ▲908 法人税等の支払額 ▲543	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,348	▲1,166	投資有価証券の売却による収入 +4 有形固定資産の取得による支出 ▲982 投資有価証券の取得による支出 ▲136	
フリー・キャッシュフロー	▲318	▲269		
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲213	▲181	長期借入れによる収入 +700 セール・アンド・リースバックによる収入 +404 長期借入金の返済による支出 ▲835 配当金の支払額 ▲461	
現金及び現金同等物の換算差額	▲37	▲21		
現金及び現金同等物の増減額	▲569	▲472		
現金及び現金同等物の期首残高	3,585	3,015		
現金及び現金同等物の期末残高	3,015	2,542		



2021年2月期 業績見通し

(足下の状況及び見通し)

影響は2020年夏頃まで続くと想定、終息時期によっては業績変動の可能性有り

食品関連

- ・惣菜・冷凍食品、ヨーグルト、デザート向け包材、食肉、魚用印刷付きトレーは好調
- ・コンビニ向けは、大都市中心部のテレワークの影響で減少、郊外は増加で±0
- ・農産物向け容器は堅調
- ・花見、GW、オリンピック等のイベント中止の影響で高級弁当容器の印刷は減少
- ・デパ地下、外食チェーン様向け業務用包材の減少

IT・工業材関連

- ・5Gを中心としたモバイル関連は現時点好調
- ・世界的な自動車販売不調による自動車内装材販売は減少を予想

生活資材関連

- ・ホームセンター、100円均一ショップは現時点閉店対象でなく、予算通りの推移を予想

建材関連

医療・医薬関連

- ・大きな増減要因は無く、予算通りに推移すると予想

当期の業績見通し

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2020.2期 実績	2021.2期 計画	2021.2期	
			前期比	
			差額	比率
売上高	34,100 (100.0%)	34,500 (100.0%)	+399	+1.2%
売上総利益	5,249 (15.4%)	5,490 (15.9%)	+240	+4.6%
販管費	3,716 (10.9%)	3,861 (11.2%)	+144	+3.9%
営業利益	1,533 (4.5%)	1,629 (4.7%)	+95	+6.2%
経常利益	1,608 (4.7%)	1,650 (4.8%)	+41	+2.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,085 (3.2%)	1,148 (3.3%)	+62	+5.7%

想定為替レート 15.4円/元

設備投資・減価償却費 計画

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2020.2期 実績	計画	2021.2期	
			前期比	
			差額	比率
設備投資額	1,739 (5.1%)	2,407 (7.0%)	+667	+38.4%
減価償却費	1,003 (2.9%)	1,091 (3.2%)	+88	+8.9%
研究開発費	64 (0.2%)	101 (0.3%)	+36	+56.4%

【2021.2期の主な設備投資】

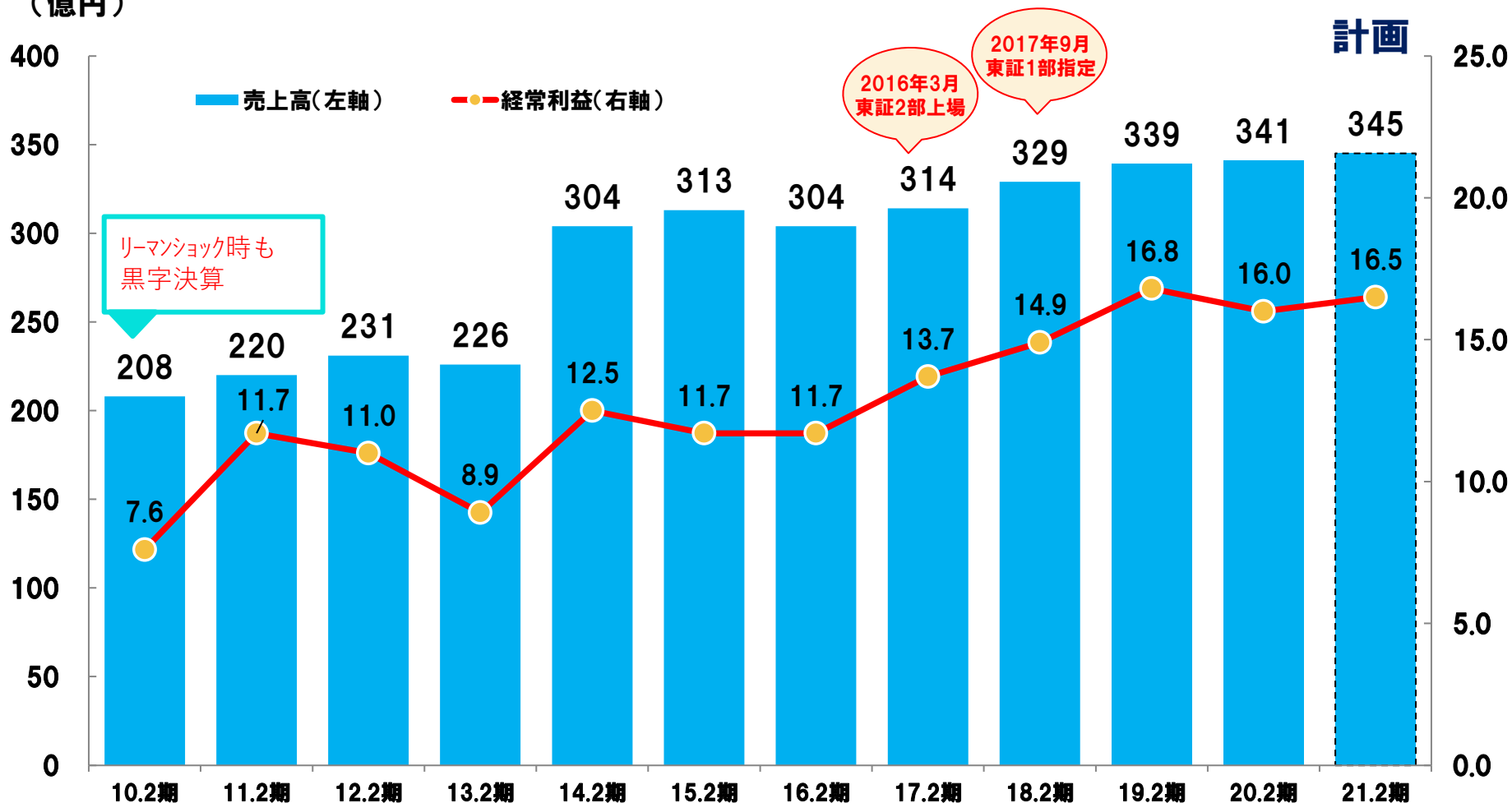
件名	内容	投資金額(億円)
工場・生産設備	シート押出機(竜ヶ崎第二)、工場改修(名張)他	約16.8億円
IT化・システム付帯設備	基幹システム(アール)、品管システム(埼玉)他	約3.8億円
空調関連	空調設備(名張・埼玉・竜ヶ崎・中本印書館他)	約1.3億円
検査・測定・分析機器	検査・測定・分析機器(埼玉・名張・開発)他	約0.6億円
その他	太陽光発電、車両他	約1.5億円

全天候型経営で安定成長

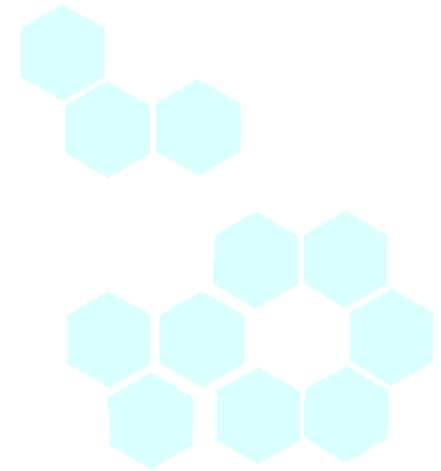
(億円)

中本パックスグループ 長期業績推移

(億円)



(注) 10.2期～13.2期は単体、14.2期以降は連結



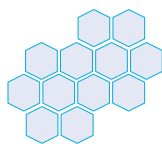
中本グループを取り巻く状況と 2021年2月期の重点取り組み

1. コロナウィルスの蔓延、長期化による国内景気への影響
2. 少子、高齢化による人口減少
3. 地球温暖化、大気汚染防止、海洋廃棄プラスチック問題等の環境問題
4. 中国の環境対策による中国工場の操業不安定リスク
5. 米中貿易摩擦＋コロナ起因の世界景気の後退

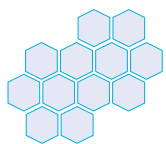


◆基本方針

収益力向上による会社規模の拡大と全天候型経営

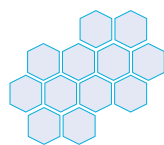
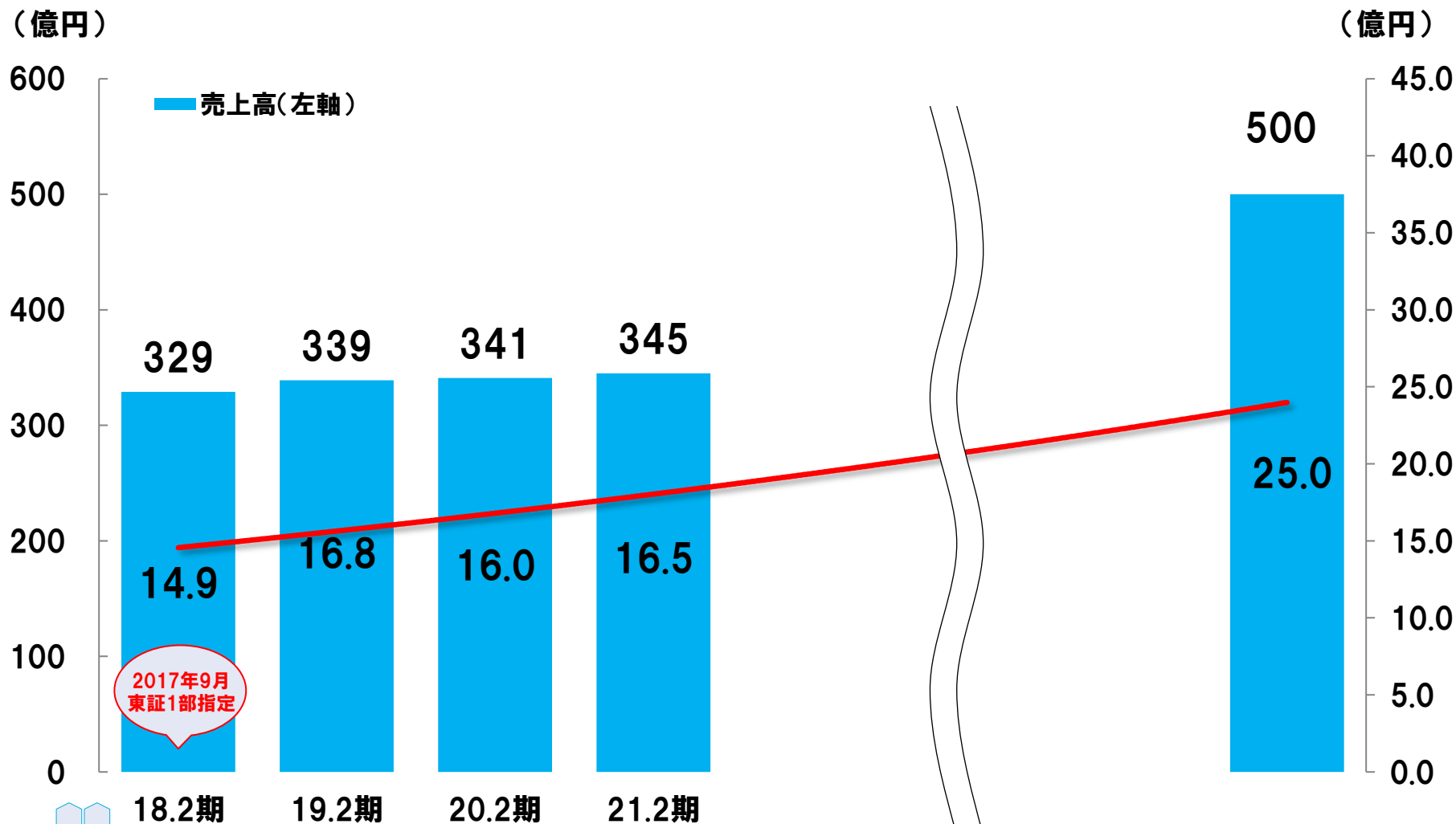


収益力向上による会社規模の拡大と安定経営

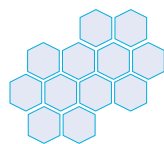
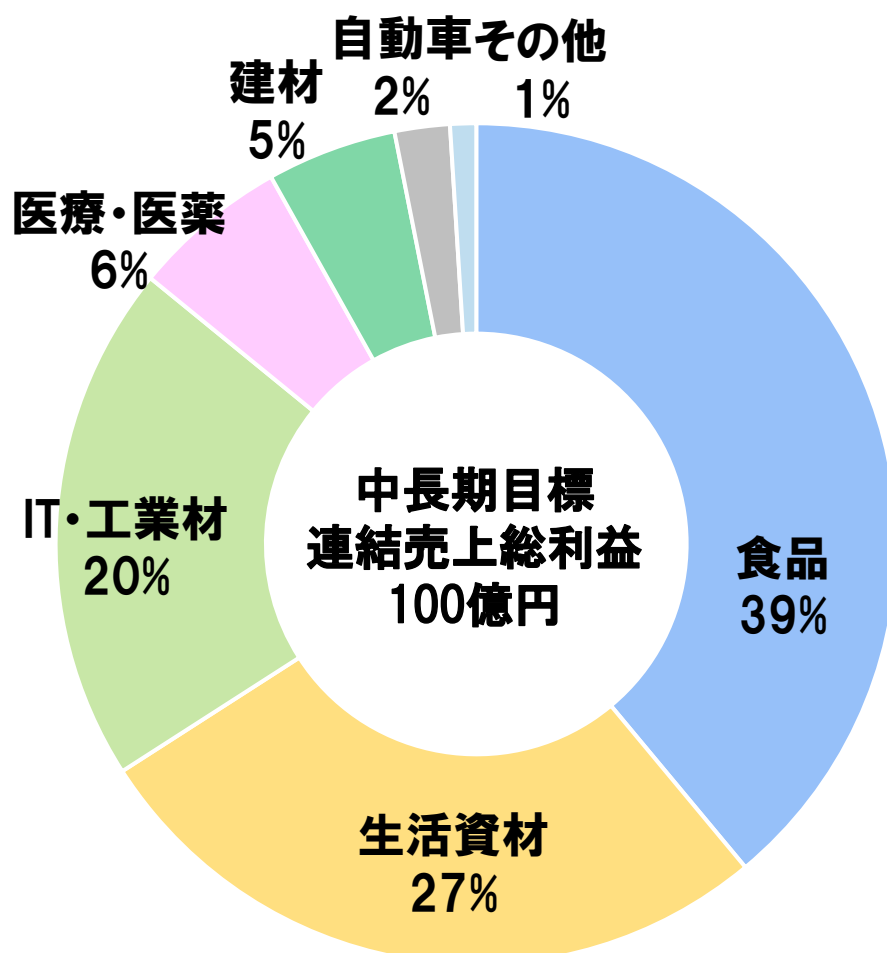
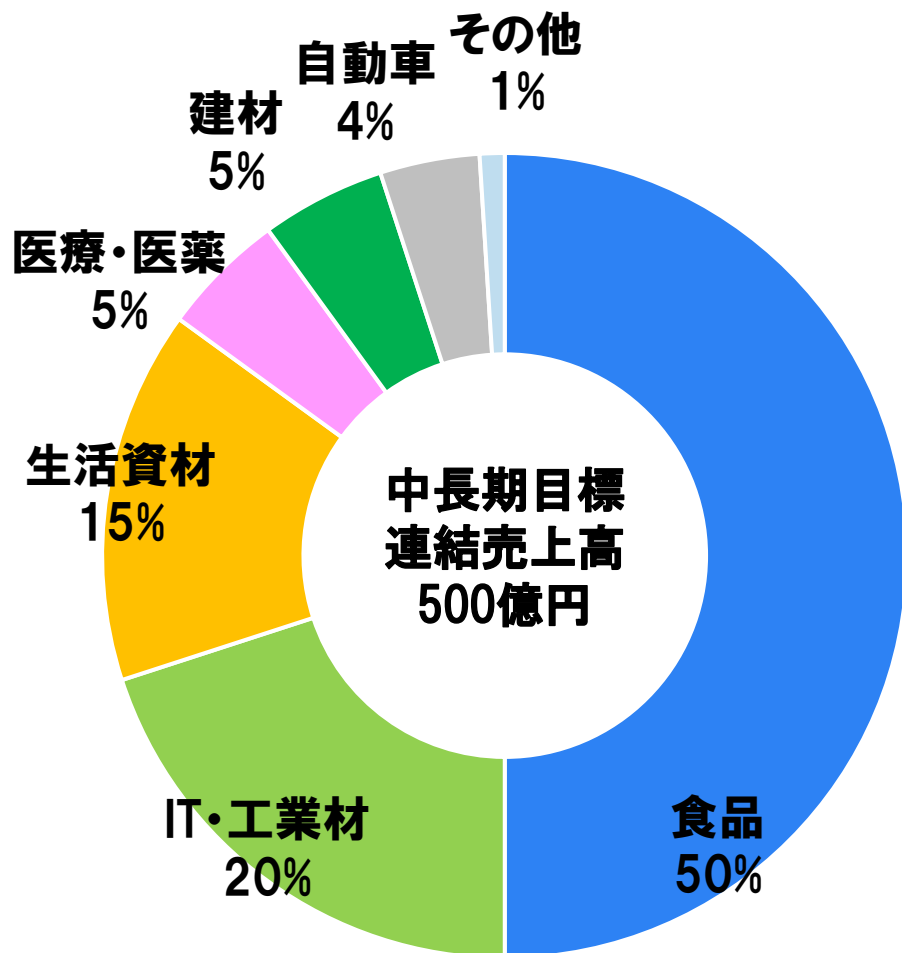


収益力向上による規模の拡大

中長期目標：売上高500億円 経常利益25億円を目指す



食品も伸ばしながら、他の分野を伸ばして収益バランスを整える



- 1. 環境経営の推進**
(Nブランド製品の開発・拡販)
- 2. 海外事業の拡大**
- 3. 営業力の強化**
- 4. 品質改善・技術力の強化**
- 5. 基幹システム刷新による効率化推進**

環境経営の推進 (Nブランド製品の開発・拡販及びその他)

PET樹脂単体(モノマテリアル)、薄膜剛性で省資源、易リサイクル

NAK-A-PET

食品関連

特徴

- ① 高剛性なので薄肉化が可能(省資源、コストダウン可能)
- ② 通常のA-PETより耐熱性が高い(70~100℃)
- ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計

用途

主に菓子、農産物などのトレー

戦略

薄肉・高剛性の性質を訴求し、OPSシートからの置き換えを強力に推進



菓子トレー



乾めんトレー

NC-PET

食品関連

特徴

- ① 耐熱性に優れている(220℃(但し成型条件による))
- ② 耐寒性、保香性、剛性も高い

用途

主にグラタン等の焼成メニューや機内食などの容器

戦略

飛行機の機内食向けの採用に尽力



NS-PET

食品関連

医療・医薬関連

特徴

- ① PETフィルムだがヒートシールが可能
- ② 保香性が有り、コーヒー等強い香りをバリアすることが可能
- ③ 耐熱性が有り、電子レンジ対応が可能

用途

主に揚げ物惣菜のテイクアウト用袋、防虫剤包材

戦略

耐薬品性が重視される防虫剤包材用途へのアプローチ拡大

従来品



NS-PET使用の袋



バイオマスPET+薄肉化+減容化でECO

特徴

- ①スキン・コア層にバイオマスPETを使用
- ②高剛性により最大30%薄肉化
- ③100 μ 以下のシート供給が可能
- ④バイオマスマーク取得可能(要相談)



カット野菜



チルド麺



ゴミの減容化
(NAK-A-PETO. 1mm厚)



① 焼成

流通



② 冷凍

③ 解凍
電子レンジ対応

流通

生産効率・流通オペレーションの改善として
(PPF容器比較)



**Nブランド品の採用拡大で
NAK-A-PET、NC-PET用シート
押出生産設備を導入**

**2020年10月からのテスト
稼働予定**

**つくばの里工業団地
竜ヶ崎第二工場内に設置**



C02排出量と原単位の推移



国内工場のC02排出量は前年比5.6%減少。生産量の多少により排出量の増減はあるが、設備更新によるエネルギー効率向上の効果もあり、原単位(※)でみた場合、ここ5年は減少トレンド。

※【工場のC02 排出量合計÷(製品売上高-外注製品売上高)】

C02排出量削減の取組

- 生産効率の向上(ロスの削減、製造条件・生産工程の最適化)
- 生産設備や空調の更新によるエネルギー効率向上
- 照明のLED化、廃熱を利用した乾燥システムなどの省エネ設備、太陽光発電の導入
- C02排出係数の低いエネルギーへの転換
- 植物由来成分含有インキの使用を推進(目標:全体の10.4%、C02削減約9t/年)

海外事業の拡大

海外事業の拡大(チャイナプラスワン)

第一弾

【滄州中本華翔新型材料有限公司】
2018年4月:新会社の設立と工場建設開始
2019年1月:工場建設完了
2019年9月:本格稼働開始
2020年:通年で黒字化を目指す

シート印刷事業をコアに稼働中、すでに単月黒字化



廊坊から滄州への生産移管

第二弾

【米国ナッシュビル営業事務所】
2018年7月:米国での営業開始(営業事務所と倉庫1か所)
2019年2月:順調に受注を重ね、倉庫が3か所に増加
2020年:食品包材分野での新規取組を推進中

自動車内装材、食品包材、機能材分野で新規獲得を目指す



米ナッシュビル営業拠点

第三弾

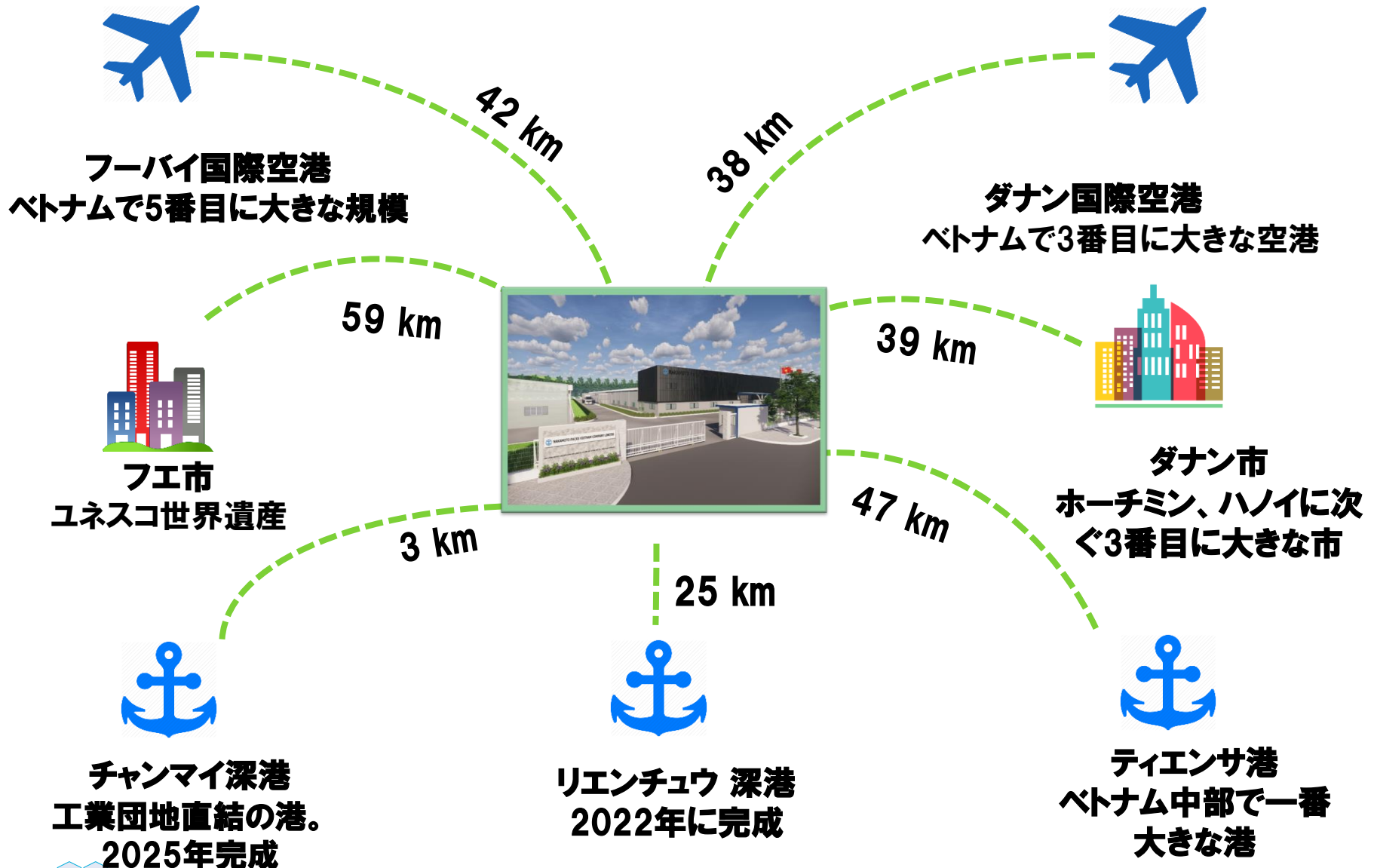
【ベトナムに子会社を設立中、2021年1月稼働を目指す】
ベトナム中部ダナン近郊のフエ省トアティエンの工業団地に土地を確保。2020年4月中の法人設立、2021年1月の稼働開始を目指す

チャイナプラスワンで海外事業拡大とリスク分散をはかる



ベトナム新工場

工業団地(経済開発区)の立地条件



経営基盤の強化

- ・営業力の強化
- ・品質改善・技術力の強化
- ・基幹システム刷新による効率化推進

☆営業力の強化

- ・営業支援ツールを活用した情報共有と活動効率の向上
- ・新規訪問、とりわけ成長分野へのアプローチ強化
- ・環境に優しい素材・加工・製品の提案
- ・エンジニアリング部の特徴を生かした実機試作→量産への展開加速
- ・技術部門と連携したハイエンド品への展開

☆品質改善・技術力の強化

品質保証本部の機能を強化

◆技術部門の新設

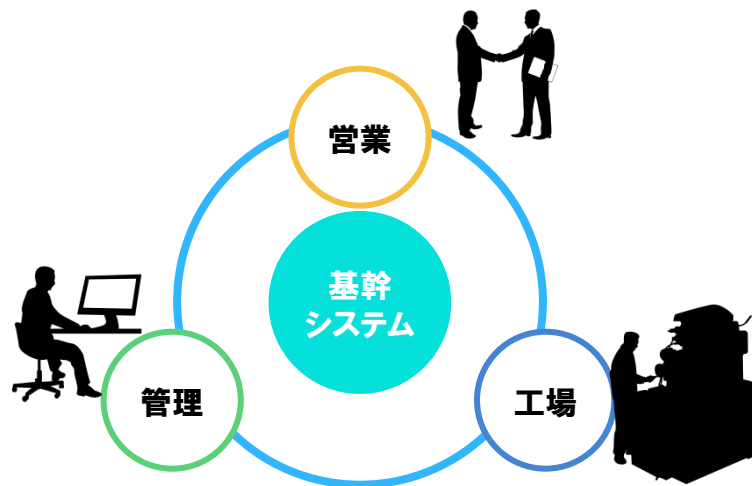
品質保証本部内に技術部を新設。

- ・高い技術が必要な新規分野への挑戦
- ・製品設計への関与強化

☆基幹システム刷新の狙い (要件定義中)

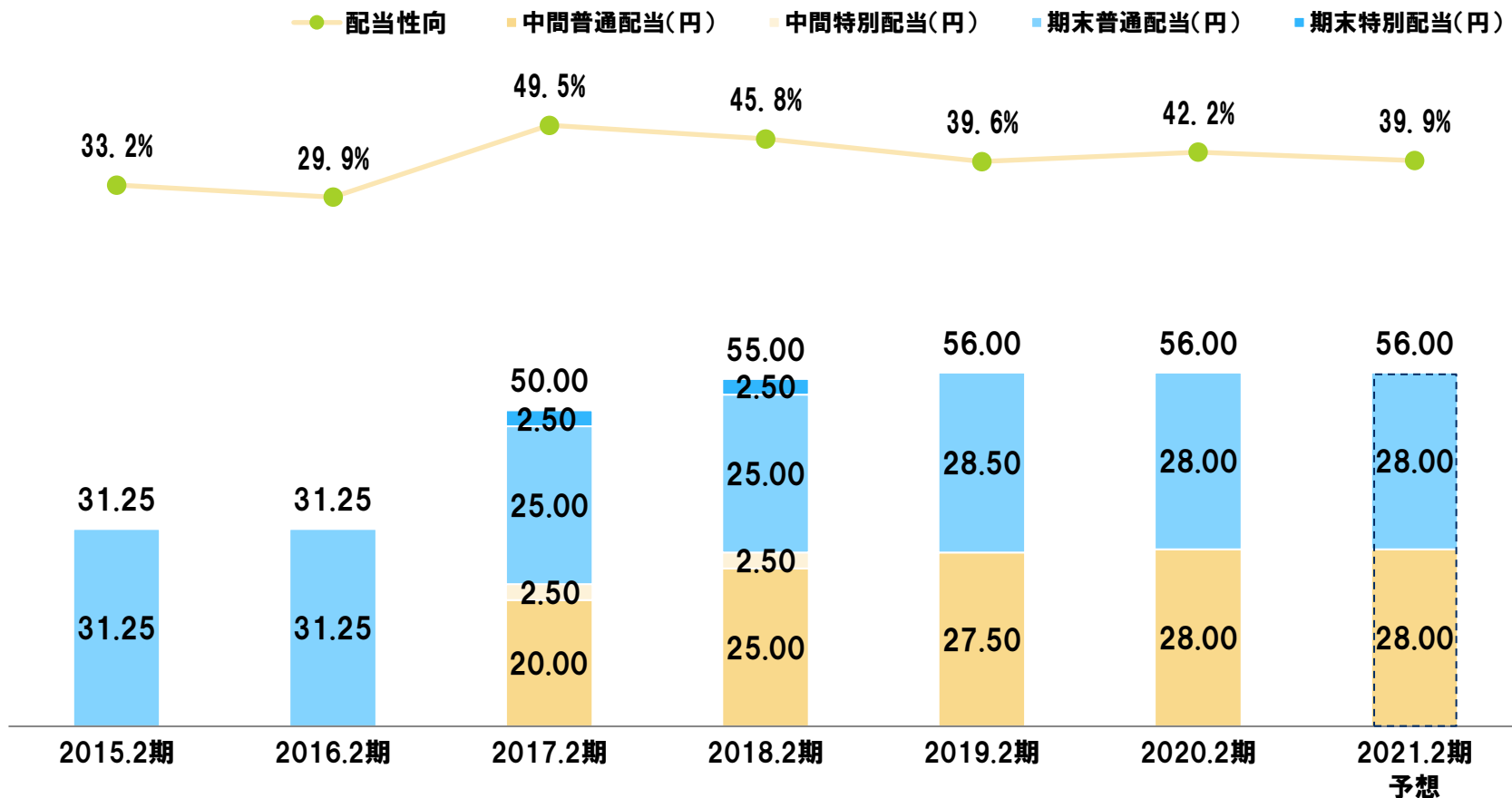
(現在の基幹システム刷新の方向性)

- ・経営指標早期把握による経営判断のスピードUP
- ・SCMによる効率的な生産と適正在庫
- ・データ活用による、営業活動効率化、品質改善
- ・定例業務の見直し、業務の効率化、省力化
- ・グループ経営の強化

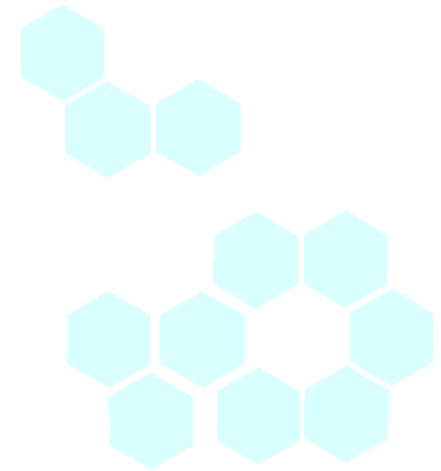


株主還元方針

- 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく
- 年間配当56円(中間28.0円、期末28.0円)を予定



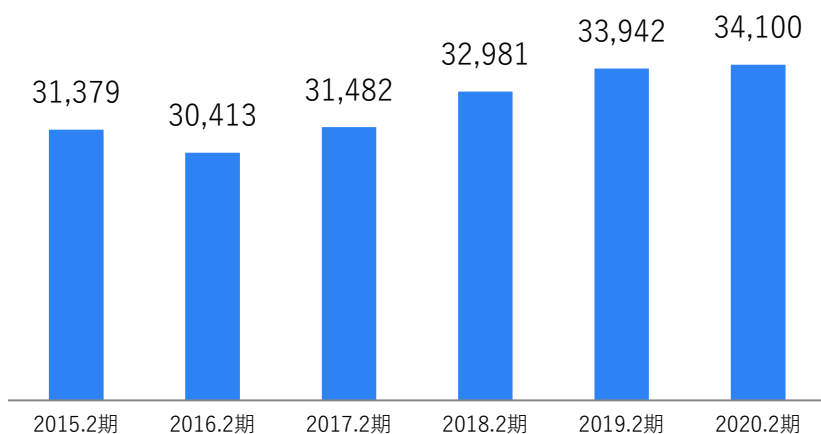
(注) 2015年6月に1対200、2018年3月に1対2の株式分割を実施。1株当たり配当金は遡及修正値



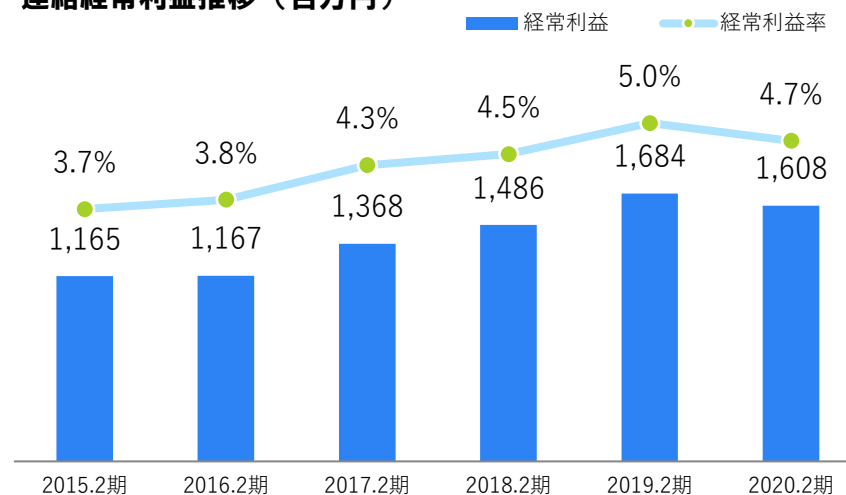
参考資料

業績推移 1/2

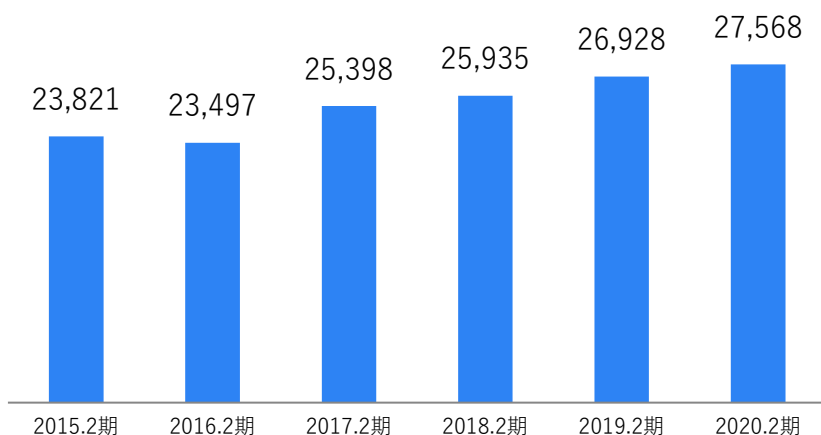
連結売上高推移（百万円）



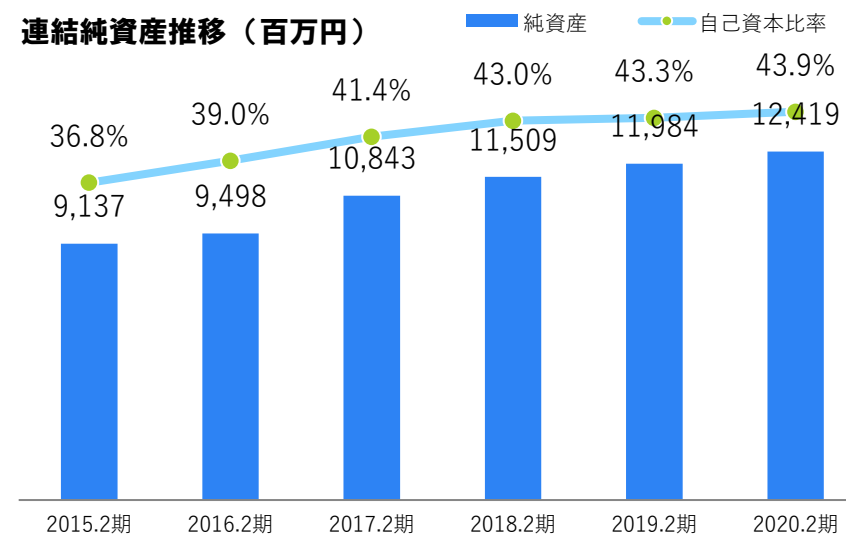
連結経常利益推移（百万円）



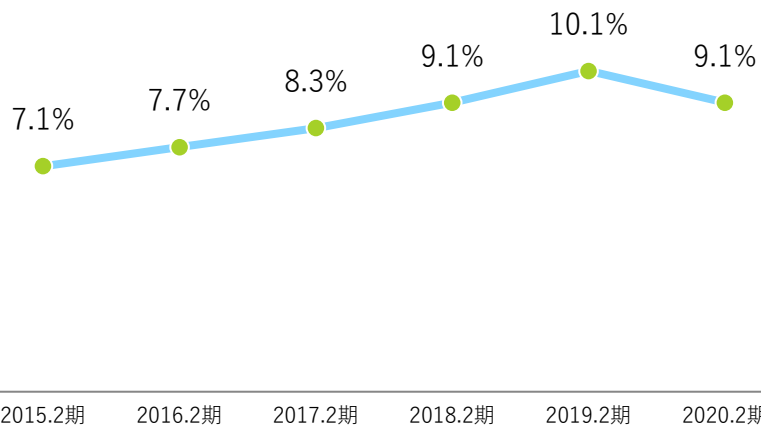
連結総資産推移（百万円）



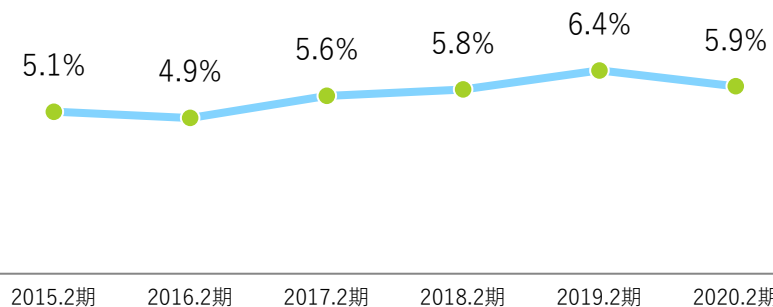
連結純資産推移（百万円）



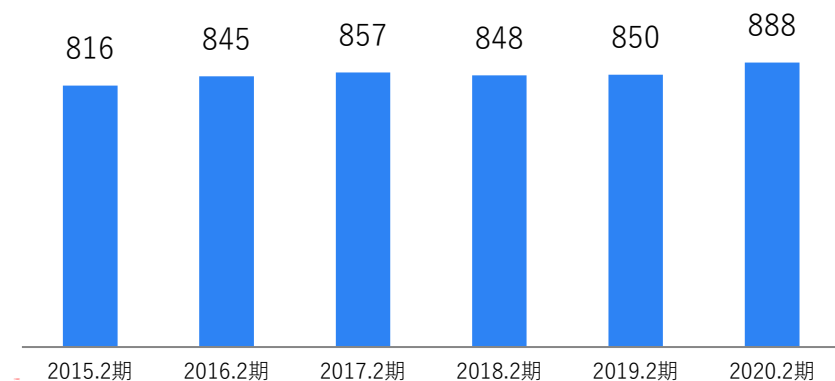
連結ROE推移



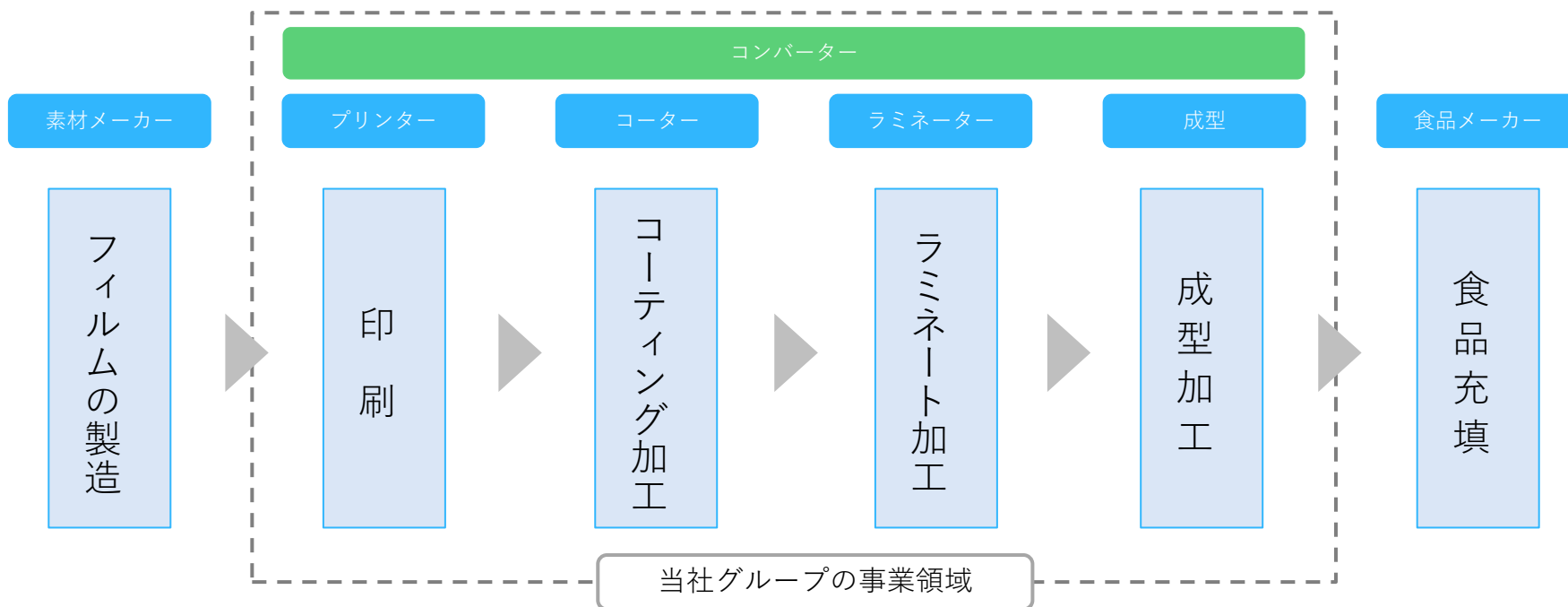
連結ROA推移



連結従業員数推移 (人)



包装材印刷加工のプロセス(例)



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷（印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷）で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 （ドライラミネート及びサーマルラミネート）	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること（食品用容器、トレー、蓋等） インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

“人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン＆セイフティ～”

社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

経営行動綱領

- 「誠実と誠意で信用を高めよう」
- 「忍耐を以って創意工夫をしよう」
- 「自己を啓発し協調精神を養おう」
- 「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
- 「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
- 「礼節と報恩で喜びを得よう」

使命観6ヶ条

- 「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
- 「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
- 「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
- 「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
- 「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
- 「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。

